

学習指導改善調査 実践モニター 実施計画書

私のプロフィール		
氏 名	山 岸 繁	
勤務先	十日町市立十日町小学校	
○ 実践教科 算数		

★取組の方向

私	「考える力」を育てるために、算数に限らず、いろいろな教科で「書く」活動と「伝え合う」活動を大切にしてきました。「書く」ことは自分のこれまでに身に付けた知識や経験、自分のもっている感性をつなぎ合わせ、まとめていく作業であり、「考える」活動そのものだと考えています。また、友達や家族など他者と「伝え合う」ことも、重視しています。他者と「伝え合う」ことで、自分の考えを確かめたり、見直したりすることができ、自分の考えを広げたり、深めたりしていけると考えています。「書く」ことと「伝え合う」ことをベースに日々の実践に取り組んでいます。
学級の実態	現在4年生を担当しています。学習指導改善調査の結果から、除法については、状況場面や分け方の違いの理解が不十分であり、包含除と等分除の混同が見られます。また、問題文作りなど、説明に必要なキーワードの意識が不十分のため、書くことはできても不適切な表現が見られます。図形については、「直角」などの構成要素を学習しているが、実際に「構成要素の数」に着目して仲間分けすることが不十分でした。異なる階層で仲間分けしている誤答も多いことから、目的に応じた観点を設定する力を付ける必要があります。
今後の方	2学期以降の学習内容から、除法を中心に「問題場面（問題文）」「操作図」「式」を相互に関連づけた学習活動の時間を十分に保障していきたいと考えています。操作図を自分の手でまとめるだけでなく、その操作図に合わせて説明に必要なキーワードを用いながら文章でまとめていけるように指導していきたいと思います。また、「図形」においては、「構成要素そのものへの着目」を常に意識させながら、具体的操作活動や操作して分かったことをノートにまとめていく活動を重視していきたいと考えています。仲間分けに関しては、目的に応じた観点を考え、分類していけるように、算数以外の教科においても、意図的に指導していきたいと思います。 これまで実践してきた「書く」「伝え合う」活動を基本におきながら、そこに適切なキーワードや考える観点を意図的に仕組んでいきたいと思っています。